

(様式第4号)

# くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書

令和5年4月17日

熊本市長 様

報告者 住所 熊本県上益城郡益城町寺中1363-1

氏名 公益財団法人再春館一本の木財団

理事長 葉玉 匡美 印

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク制度要綱第5条の規定により、くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書を提出します。

ふりがな		こうえきざいだんほうじんさいしゅんかん いっぼんのき ざいだん		登録番号	1号
団体名		公益財団法人再春館一本の木 財団		所	<input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 公益財団法人 )
代表者	職名	理事長		属	
	ふりがな	はだま まさみ			
	氏名	葉玉 匡美			
内容		<p>【活動名】再春館一本の木キッズクラブ (熊本市内)          【日時】令和4年11月6日(日)秋の立田山生きもの観察会          令和5年3月5日(日)江津湖の生きもの観察会</p> <p>【場所】立田山夏の森、立田山野外保育センター「雑草の森」、上江津湖</p> <p>【参加人数】再春館一本の木キッズクラブ 40名          自然観察指導員熊本県連絡会 15名          学生ボランティア 9名          財団スタッフ 3名</p> <p>【活動内容】          (上記の詳細な活動内容については別紙のとおり)</p> <p>【活動名】親子の自然体験学習会          「とれたての阿蘇の野草を動植物園のゾウに届けよう！」          【日時】令和4年10月2日(日)          【場所】米塚下園地(阿蘇市) 熊本市動植物園(熊本市)          【参加人数】熊本市周辺の親子24名</p> <p>「江津湖の野鳥観察会」          【日時】令和5年1月22日(日)          【場所】上江津湖(熊本市)          【参加人数】熊本市周辺の親子21名</p> <p>(上記の詳細な活動内容については別紙のとおり)</p>			

- ・記入欄が足りない場合、この用紙をコピーして記入してください。
- ・活動報告書の記載事項を満たす内容であれば、別様式でも活動報告書とみなすことができます。

## 1. 環境教育活動事業

子ども達にこの自然豊かな熊本の地において森や川、海の生きもの等とのふれあい体験や観察会を実施することにより、自然の大切さ、環境保全の必要性を身に着け、自然についての関心を高める事を目的に自然に親しむ環境教育事業を展開。1年間を通して学習する再春館一本の木キッズクラブと親子で参加する自然体験学習会を行いました。

### 1. 再春館一本の木キッズクラブ

未来を担う子ども達が熊本の豊かな自然の中で生きものに触れ合うなど、自然の大切さを学習するクラブです。熊本市の立田山で四季の観察を行うと共に、今年度は江津湖で生きものの観察をし、熊本の豊かな自然環境を学習しました。

再春館一本の木キッズクラブ クラブ員 40名  
協力：自然観察指導員熊本県連絡会 15名、ボランティア（中・高等生） 9名  
後援：環境省九州地方環境事務所、熊本県、熊本市

#### 【令和4年度 日程】

クラブ活動開催日	場 所	内 容
5月15日（日）	熊本市（立田山周辺）	中止
7月24日（日）	熊本市（立田山周辺）	中止
8月21日（日）	荒尾市（荒尾干潟）	中止
11月6日（日）	熊本市（立田山周辺）	秋の生きもの観察会
12月18日（日）	熊本市（立田山周辺）	中止
2月19日（日）	熊本市（上江津湖周辺）	中止
3月5日（日）	熊本市（上江津湖周辺）	江津湖の生きもの観察会・令和4年度修了式

※熊本県内の新型コロナウイルスの感染が拡大傾向及び荒天の場合は中止しています。

※2月の観察会まともは、江津湖の野鳥観察会へ変更しましたが中止しています。

※3月の発表会・修了式は江津湖の生きもの観察会及び修了式へ変更しました。

## ① 四季を通した立田山の観察会

熊本市が平成 28 年 3 月に作成した生物多様性戦略で、未来に残したい熊本の自然に選定されている「立田山」。身近な動植物、希少な動植物、外来生物など生物の多様性が観察できる場所です。

今年度も新たにメンバーを追加して 40 名 6 班で、立田山の四季の生きものを観察しました。今年度は昨年からの感染症拡大を防止するためと荒天予報による中止が相次ぎ、2 回の活動となりました。

場所：立田山夏の森、立田山野外保育センター「雑草の森」、上江津湖（熊本市）

### 【秋の観察会】

立田山の秋の生きものを観察しました。



倒木の中にある生きものを観察



この洞穴の主は誰かな？



観察のまとめの様子

### 【江津湖の生きものの観察会及び修了式】

春めいてきた 3 月初旬、江津湖で様々な生きものの観察をしました。観察会の後、修了式を行いました。



植物の特徴について説明を受けます



木の上にいる野鳥は・・・



湧水のそばにはどんな生きものがある？



この生きものは何かな？



修了証書授与



ボランティアの学生たち

## 2. 親子の自然体験学習会

親子で熊本の自然環境について体験し、学ぶ、自然体験学習会です。

開催日	場 所	内 容
9月18日(日)	熊本市(上江津湖)	中止
10月2日(日)	熊本市(動植物園) 阿蘇市(米塚下園地)	とれたての阿蘇の野草を動植物園のゾウに届けよう!
1月22日(土)	熊本市(上江津湖)	江津湖の野鳥観察会

※熊本県内の新型コロナウイルスの感染が拡大傾向及び荒天の場合は中止しています。

### ①とれたての阿蘇の野草を動植物園のゾウに届けよう!

阿蘇の草原に出て秋の野草を観察し、ゾウのエサになる草を刈りました。午後からは、熊本市動植物園のゾウに刈った草を食べてもらいました。阿蘇の草原とゾウの繋がり、人が維持管理してきた草原について学習できました。

共 催：熊本市動植物園 後 援：熊本県、阿蘇市、阿蘇草原再生協議会

協 力：阿蘇くじゅう国立公園管理事務所、阿蘇地区パークボランティアの会

日 時：令和4年10月2日(日曜日) 10:00~15:30 場 所：米塚下園地(阿蘇市) 参加者：24名

【午前：野草観察会・草刈り体験】



阿蘇の自然環境について学習



野草観察



草刈り体験

【午後：ゾウのエサやり体験】



ゾウについて学習



エサやり体験



みんなで記念撮影!!

#### ■参加者の感想■

- ・ゾウの鼻が人の手みたいにつかわれていてすごかった。
- ・私の知らない植物や生きものが観察できて楽しかったです。
- ・もう少し話が聞きたかったです。動物やいろいろな事を教えてもらいたいです。
- ・自然とふれ合う機会があっても、今回のように説明いただき、必要性を理解できることはとても大切だと思います。熊本の大自然とともに生活している我々にとって今回の事は非常に勉強になりました。楽しく活動させてもらい、ありがとうございました。

## ②江津湖の野鳥観察会

江津湖は阿蘇を源流とする地下水が湧き出る水の豊かな場所です。冬場は渡り鳥たちが江津湖で休息のために訪れます。そんな江津湖の野鳥について学び、双眼鏡や望遠鏡を使って野鳥の観察を行いました。冬場しか訪れない野鳥や身近にいる野鳥について学習する事ができました。

後 援：熊本県、熊本市

協 力：日本野鳥の会熊本県支部

日 時：令和5年1月22日（日曜日）10：00～12：00 場 所：上江津湖（熊本市） 参加者：21名

### 【観察会のようす】



双眼鏡や望遠鏡を使って観察



観察した鳥の鳥合わせ



記念撮影

### 【野鳥たち】



キセキレイ



魚を獲ったカイツブリ



ハシビロガモ

- ・こんなに沢山の鳥が生息していることに驚いた。口ばしの色や羽の色などしっかり見るととてもきれいな色や柄をしていた。身近にこんなに見れて感動した。
- ・鳥たちがとてもかわいかったです。説明もとてもおもしろかったです。
- ・目の保養、健康に良い。いやされました。ありがとうございました。会の皆様もご親切でした。
- ・今回冬場でしたので、他の季節も見たいです。
- ・質問するのが楽しかったです。
- ・また来るときは、もっとたくさんの鳥を見たいです。

あら お ひ がた  
荒尾干潟を

いっぽんのケイチューブ

# 一本の木 TUBE で

# 探検しよう!



荒尾干潟には  
こんなにたくさんの  
生きものが  
生息してたなんて  
知らなかった!



トビハゼの不思議な  
動きの秘密とは?

YouTube  
から探検じゃ



ヒバ坊



あんなに  
鳥の問題なら  
まかせて!



にほんさいだい  
日本最大の干潟差!



くすお博士

荒尾干潟の自然や生物について学べる動画配信中!



タブレット・  
スマホで  
すぐに見れる!

## 干潟編



海の潮が引くと現れる干潟。国際的に重要な湿地として「ラムサール条約」に登録されている荒尾干潟を紹介します。

## 底生生物編



干潟の表面や泥の中にはさまざまな生きものたちが暮らしています。いったいどんな特徴や習性があるのでしょうか。

## 野鳥編



荒尾干潟にはたくさんの鳥がやっけてきます。世界を旅する渡り鳥や、絶滅危惧種の鳥たちを観察してみましょう。

協力: 荒尾市、荒尾干潟水鳥・湿地センター、荒尾漁業協同組合、日本野鳥の会熊本県支部、グリーンランドリゾート株式会社、荒尾干潟保全・賢明利活用協議会作業部会会長 祝原 光雄氏、日本野鳥の会熊本県支部荒玉地区幹事 安尾 征三郎氏、荒尾干潟保全・賢明利活用協議会 松浦 弘氏、福田 信雄氏